19 日本国特許庁 (JP)

①実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭57—106387

6DInt. Cl.3

識別記号

庁内整理番号

H 04 R 7/12

1/30 9/06

HAA.

6835--5D 6507-5D ❸公開 昭和57年(1982)6月30日

審査請求 未請求

(全 1 頁)

匈スピーカ

②)実

願 昭55—185724

22出

願 昭55(1980)12月23日

⑫考 案 者 鍜冶谷正博

門真市大字門真1006番地松下電 器産業株式会社内

⑫考 案 者 吉川亨

門真市大字門真1006番地松下電

器産業株式会社内

⑪出 願 人 松下電器產業株式会社

門真市大字門真1006番地

四代 理 人 弁理士 森本義弘

砂実用新案登録請求の範囲

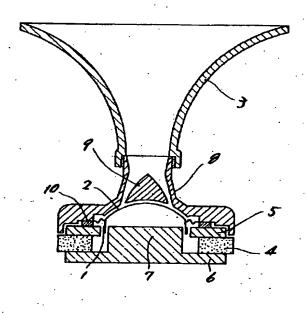
トーム状振動板を有するスピーカにおいて、振 動板の頂部に小孔を設け、センターポールの中心 より立設した突起物の先端を前記振動板の頂部の 小孔を介してイコライザーに嵌合させ、該突起物 とイコライザーとの間で前記振動板頂部をクラン プして成ることを特徴とするスピーカ。

図面の簡単な説明

第1図は従来例を示す縦断面図、第2図は本考 案の実施の一例を示す縦断面図である。

11…振動板、11a…小孔、12…ポイスコ イル、13…マグネツト、14…上ブレート、 15…下プレート、16…イコライザー、16a …雌ねじ部、17…ホーンスロート、20…セン ターポール、21…突起物、21a…雄ねじ部。

第1図



第2図

